

山田 貴子 議員

「ふくろい遠州の花火」の安全対策は

問 突発的な事故や災害が発生した時の安全対策はされているか。

答 実行委員会の花火災害対応マニュアルに従い、場内放送により状況を知らせ、会場内の消防、警察、救護の各本部と協議し、対応にあたる。状況により、中断又は中止とする。



宇刈里山公園の地層断面保護への取組は

問 今年度「日本地質学会表彰」を授与される事をいかに認識しているのか。PRするののか。

答 大変貴重な、かつ栄えある賞である。マスコミへの情報提供、市のHPへの掲載、地層リーフレットを公共施設へ配布するなど、PRを積極的に行う。



宇刈里山公園の地層断面

快適な庁舎のあり方を問う

問 庁舎正面玄関の屋根のある部分を、雨天時に車イス利用者の駐車場に提供できないか。

答 屋根の下は、車いす利用者に限らずだれもが安全に乗降できるスペースとして利用している。専用駐車場としての提供は、雨の日も難しいと考えている。

伊藤 謙一 議員

新エネルギーの実用化を

問 今後の課題メガソーラーの市内誘致の現状は。

答 市内には1000KW以上のメガソーラーが2箇所、50KW以上が7箇所ある。現在も幾つかの企業から問い合わせを受けており、遊休地の情報提供や土地所有者とのマッチングなどを行う予定である。



観光事業の担い手育成を

問 観光の担い手不足の解決策は。

答 市の観光従事者の人数に増減はほとんどないが、若い担い手も求められている。一方、市では対策として、市民が観光を担う健康文化講座や観光業者向けおもてなしセミナーの開催、観光フロンティアガイドの募集などを行っている。

待機児童問題の解消を求める

問 市は保育施設の定員拡大を行ってきたが、現場に過剰な負荷はないか。

答 予め将来的な保育需要の増大に対応できるよう、保育室の設計をしている。また、幼児の定員の増加に伴い新たな保育士を確保しており、これまでと変わらない質の高い保育の提供ができてしていると認識している。



笠原保育所の1歳児クラス